

# 政務活動報告書

議員名 土田百合子

実施した政務活動の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 研修 <input type="checkbox"/> 視察・調査 <input type="checkbox"/> 陳情・要望	
実施日	令和6年7月17日(水) 午前・ <input checked="" type="checkbox"/> 午後 1時30分～4時00分	
場所	Y <sup>2</sup> ぷらざ	
主催区分	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 会派 <input type="checkbox"/> その他( )	
同行者名	なし	
行程及び経費	行程(交通機関、算定根拠、人数按分など)	経費 (単位:円)
	地方議会特別セミナー	10,000
	講師 高沖秀宣(自治体議会研究所)	
		経費合計 10,000
実施概要と所感	別紙添付	

※同じ項目がある場合は他の様式でも可とします。

※政党が主催する活動や研修セミナー、陳情は政務活動対象外となります。

※実施した内容がわかる資料、領収書、要望書等を添付してください。

※自家用車使用のガソリン換算方法を統一するため、同一箇所の往復の場合は、片道距離から換算した額×2(往復)でご記入ください。距離につきましては、実測いただくか距離検索サイトでお調べください

7月17日

講師：自治体議会研修所 代表 高沖秀宣自氏をお迎えして「議員の資質向上と議会運営の基本」を受講しました。

1.議会の役割機能・2.議会運営の基本、3.通年制議会について、4.政策提案の原点、5.議員力議会力の強化についての講義がありました。



#### 所感

今回の講義から、議会の役割・機能、議会運営の基本、通年議会についてなど、基本的な考えを学ぶことが出来ました。憲法第89条第1項に議会は「議事機関」として設置されていることが明確に規定されている。また、議事機関とは、「議決機関」と呼ばれている。議事機関としての審議・議決・議案提案を通じ政策形成を担う。地方自治法には、議員は、住人の付託を受け、誠実にその職務を行わなければならない。その職務とは「議会基本条例」を基本として活動することで議員としての意識を高める事が大事となる。「二元代表制」における議会の役割をどう捉えるか。議会の存在意義はなにか。二元代表は機能しているか等、考えさせられた。

「通年議会」については、議員同士の議論を重視する点にあるとのご指摘を受けた。当市では、通年議会を来年度からスタートをしたいとの方向だが、明確な方向が示されていない。何を目的に実施するのか、議員間討議が必要だと感じている。

北上市・横手市・西和賀町町議員との研修交流会で、北上市の通年議会について聞くことができた。通年議会実施にあたっては、早稲田大学マニフェスト研究所北川正恭氏を迎え、市民に理解を求め推進。常任委員会の活性化を目的に取り組んでいる。その結果、専決処分がなくなり、臨時議会が毎月のように行われるため、予算に対する修正案を提案する事ができるようになった。また、情報が早いため、災害対応は通年議会に対応できる。忙しくなり活動量が増えた事を調査し、定数とは別に5万円程報酬を上げる事が出来た。年間、4定例会を開催し、執行部側にも議会の情報を流し連携を執り行いながら円滑に行われるように努めている。当局側を困らせないやり方に気を遣いながら調整し実施していることを伺った。

通年議会についてのメリットなどを講義から学び、北上市議会活動の様子から、議会の活性化をはかるための導入と理解できたが、横手市議会は、何を目的に導入するのか議員間討議が必要と考える。今後、議会特別委員会等を立ち上げ検討する必要があると感じた。今回の講義から基本的な議員としての活動を学び、市民の付託に応えるべき活動を前に進めていきたいと決意することができた。今後は、通年議会を推進し、災害や、市民のための条例案など提案できる市議会に「チーム横手」で取り組んでいきたい。